

1 技術の高度化、商品及びサービスの高付加価値等による競争力の強化(第10条)

- 新 ナノテクものづくり技術基盤発信事業費(446万円)
  - 世界最大規模のナノテク国際展示会に富山県ブースを出展
- 拡 新商品・新事業創出公募事業費(2,469万円) 14件
  - ものづくり技術を高度化し、国等大型プロジェクトへの挑戦のための共同研究を支援
- 新 ものづくり研究開発支援事業費(2,149万円)〈ファンド〉 15件
  - 新商品・新技術の研究開発等による競争力強化の取組みを支援
- 新 首都圏デザインマッチング支援事業費(700万円)
  - 県内企業と首都圏デザイナーとの連携による商品開発を支援
- ・ 建設業新分野進出等サポート事業費(1,279万円) 6件
  - 建設企業等が行う企業合併・企業連携や新分野進出への支援
- 新 富山県ものづくり産業未来戦略事業費(500万円) 9月補正
  - 本県ものづくり産業発展のための競争力強化に向けた戦略を構築するため、「富山県ものづくり産業未来会議」を設置



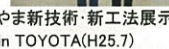
2 成長発展が期待される新たな産業の創出等(第11条)

- 新 医薬バイオ地域イノベーション戦略推進事業費(560万円)
  - ほくくり健康創造クラスター研究成果の事業化や医薬工連携による医療機器等開発を支援
- 新 航空機産業参入チャレンジグループ支援事業費(98万円)
  - 新規参入を目指す共同受注グループによる試作品開発等を支援
- 新 創業等企業力強化支援事業費(7,546万円) 26件
  - 専門的知識等を持つ人材を雇用し、新商品・サービスの開発、販路開拓等、企業力強化を図る創業者等を支援
- 新 第二創業支援モデル事業費補助金(276万円) 2件
  - 企業の後継者による経営多角化や事業転換等の第二創業を支援
- 新 新幹線沿線企業誘致強化事業費(169万円)
  - 北関東エリアにおける成長性の高い企業の情報収集、立地セミナーの開催
- 新 企業誘致新幹線広報推進事業費(659万円)
  - 新幹線利用者向けの企業立地PR広告の掲出(新幹線車内ポスター、新幹線車内誌への広告掲載)



3 販路の開拓に関する事業環境の整備(第12条)

- ・ 新技術・新工法展示商談会事業費(253万円)
  - 県内企業が誇る高いものづくり技術を中京圏の自動車関連企業にPR
  - 商談成立(見込含む) 23件、8,662万円
- 新 販路開拓挑戦応援事業費(1,070万円)〈ファンド〉 35件(県外19件、国外16件)
  - 県外、国外の見本市・展示会への出展、市場調査、海外マーケティングを支援
- 拡 海外販路開拓サポートデスク事業費(1,706万円)
  - 海外販路開拓サポートデスクの相談対応体制の拡充とバンコク・台北サポートデスクと連携したマッチング支援
- 新 インド経済交流促進事業費(300万円)
  - シンポジウムやバイヤー招へい商談会の開催
- 新 富山県海外販路開拓・受注拡大活性化事業費(1,409万円)
  - タイ・台湾における国際展示会に富山県パビリオンを設置、県内企業の技術力を海外市場にPRするため「海外販路・受注拡大プレゼン集」を作成
- 新 ベトナム・インドネシア経済訪問団派遣事業費(523万円)
  - ベトナム・インドネシアへの経済訪問団の派遣
- 拡 伏木富山港拠点化支援事業費(2,755万円) 荷主企業奨励金19件、船社助成金4件
  - 荷主企業奨励金の拡充、船社助成金等による助成
- 拡 環日本海物流ゴールデンルート構想推進事業費(1,517万円)
  - ロシア極東航路(RORO船定期航路)とシベリア鉄道を活用した輸送活性化実験(ヨーロッパまでの初の輸送実験)や釜山港を経由した台湾向け貨物の運航実験の実施
- 新 長野県とのマッチング商談会開催事業費(252万円) 9月補正
  - 富山・長野両県で「食」の商談会を開催
  - 商談成約 11件、2,282万円
- 新 とやま伝統工芸海外進出支援事業費(343万円) 9月補正
  - セミナー等を開催し、伝統工芸品の海外進出を支援



4 経営の安定及び経営基盤の強化(第13条)

- ・ 中小企業制度融資(314億5,742万円) 3,921件
  - 金融円滑化法終了を見据えた継続的な資金繰り支援
  - 金融円滑化法終了後も引き続き中小企業の資金繰りを支援するため、経済変動対策緊急融資、緊急経営改善資金の取扱期間を1年延長
  - 緊急融資の融資利率(1.65%→1.45%)、保証料率(セーフティネット保証0.8%→0.5%)の引下げ措置(合計△0.5%)を1年延長
  - 6件、7,170万円
- 新 設備投資促進資金「集中投資促進枠」の創設 9月補正
  - 生産設備の導入による生産性向上やコスト削減を金融面から支援
- ・ 商工会、商工会議所、中小企業団体中央会の運営支援(12億821万円)
  - 窓口指導、巡回指導等 商工会・商議所: 窓口19,844件、巡回38,947件
- ・ 県中小企業支援センターの運営支援(7,400万円)
  - 窓口相談、専門家派遣、下請取引あっせん等 窓口1,470件、専門家552件

5 商業及びサービス業の振興、まちづくり等による地域の活性化(第14条)

- 拡 新幹線開業対策枠の拡充(商業・サービス業活性化資金)
  - 対象に「観光客等の利便性向上を図る二次交通(バス、タクシーなど)の整備」を追加
  - 2件、4,400万円
- 新 新幹線開業対策商店街魅力向上事業費(862万円) 8件
  - 観光施設等との回遊性向上のための施設整備や地域資源を活用したイベント、空き店舗対策等商店街の魅力を向上させる取組みを支援
- ・ がんばる商店街支援事業費(700万円) 10件
  - 商店街等が実施するファサード整備や賑わいイベント等の商店街活性化のための事業をハード・ソフトにわたり幅広く支援
- 新 まちの逸品PRキャンペーン事業費(1,739万円)
  - 「まちの逸品ブラッシュアップ事業」で選定した商品の認知度向上のためのキャンペーンを実施
  - 観光庁選定 究極のお土産「T5」
- 新 ビジター対応ビジネス支援事業費(1,433万円)〈ファンド〉 18件
  - 北陸新幹線開業、クルーズ客船・台北便就航に関連した新商品開発等のビジネス展開を支援
- 新 とやま伝統工芸魅力発信事業費(650万円) 6品目指定
  - 県内の優れた伝統工芸品を指定し、国指定伝統的工芸品と併せてクルーズ客船や台北便の観光客等にPRを実施

■ 小規模企業者への支援強化(第3条・第4条)

- 新 首都圏展示会共同出展事業費(892万円) 4,250万円
  - 小規模企業の共同出展(東京ビッグサイト、横浜)
  - 商談成立8件
- 新 小さな元気企業応援事業費(995万円)〈ファンド〉 23件
  - 小規模企業における新商品・新技術開発、海外・首都圏向け販路開拓、人材育成を支援
  - テクニカルショーヨコハマ(H26.2)
  - 商談成立18件、2,100万円
- ・ 首都圏販路開拓支援事業費(850万円)
  - 首都圏における商談会(機械・金属、食品)の開催
- 拡 小口事業資金(一般小口枠)の拡充【制度融資】
  - 限度額1,250万円→1,500万円
  - 699件、39億839万円
  - 首都圏での商談会(H26.2)

■ 中小企業振興の気運の醸成(第17条・第20条)

- 新 中小企業振興推進事業費(257万円)
  - 中小企業「元気とやま賞」表彰、中小企業振興フォーラム、県民会議の開催
  - 中小企業部門(ものづくり企業2、小規模企業1、地域活性化部門1)の4社を表彰

中小企業振興フォーラム(H25.11)

6 産業の発展を担う人材の育成(第15条)

- ・ とやま起業未来塾事業費(1,917万円) 21名
  - 創業者や企業後継者等を育成する実践的な塾を開講し、起業、新分野進出、第二創業等を支援
- ・ とやま観光未来創造塾事業費(641万円) 67名
  - 観光ガイドや事業者等を対象としたおもてなし力向上と観光地づくりをリードする人材の育成
- 新 成長分野・職業訓練カリキュラム推進事業費(1,887万円)
  - 技術専門学院の自動車整備科(学卒者訓練)の拡充
  - 環境エネルギー設備科(離職者訓練)の新設
  - 13名
- 新 観光ビジネス人材育成支援事業費(462万円) 3コース、19名
  - 観光産業のニーズに対応した離職者訓練コースを設置
- 新 ものづくり技能人材育成研修事業費(1,845万円)
  - ものづくり現場リーダー養成や小規模企業への出前、CNC旋盤を導入した高度技能を習得する研修を創設
  - 現場リーダー養成(2回、34名)
  - 小規模企業への出前講座(23社、160名)
  - 高度技能者養成コース(4職種、38名)
- 新 成長分野人材育成支援事業費(54万円) 35社、53名
  - 在職者対策の成長分野人材育成講座を創設
- ・ グローバル人材育成支援事業費(161万円) 47社、56名
  - ものづくり企業の海外ビジネス支援に係る在職者訓練を実施
- ・ インターンシップ活動事業費(625万円) 256社、860名(うち県外170名)
  - 富山県インターンシップ推進協議会に専任コーディネーターを配置し、受け入れ企業の開拓等を推進



7 雇用の機会の確保と雇用環境の整備(第16条)

- 拡 県内中小企業人材マッチング促進事業費(999万円) 106社、139名
  - ウェブサイト等による中小企業の魅力発信や企業向け及び学生向け各種セミナー等による県内中小企業と若者のマッチング促進
- ・ 県内企業人材養成モデル推進事業費(2,344万円) 7社、7名
  - 新規学卒未定者を雇用する企業等に委託して、新規採用者の人材養成モデルの検証及び活用促進(採用枠20人)
- 新 若者職場定着チャレンジ事業費(414万円)
  - 階層別研修会やモデル企業での実践活動、ハンドブック作成により若者の職場定着を促進
  - 246社、1,700名
- ・ Uターンフェア イン とやま開催事業費(400万円)
  - 学生等と県内企業参加の県内最大規模の合同企業説明会を年末の帰省時期に合わせて開催
  - 2回、61名
- 新 「とやまで就職」I・Jターン支援事業費(560万円)
  - 県外出身者対象の就職フェアの開催等、Iターン希望者等に対する転職、就職支援
- ・ とやまシニア専門人材バンク事業費(1,515万円)
  - 専門的知識、技術等を有する高齢者の就業と県内企業の人材確保を支援
  - 登録企業326社
  - 登録者数501名、うち就職者数304名
- 拡 仕事と子育て両立支援パワーアップ推進事業(299万円)
  - 行動計画の内容の充実、優良事例紹介や講師派遣など実効性のある取組みへの支援
  - 一般事業主行動計画の策定状況 1,518社(H26.3)
  - 51~100人企業 98.1%(455社/464社)



※ 〈ファンド〉とは「とやま中小企業チャレンジファンド事業」を指す。